

春の高校伊那駅伝

1校1チーム応援旗の展示について

春の高校伊那駅伝を盛り上げるべく、市内の保育園や学校、事業所の皆さんが心を込めて出場チームの応援旗を作ってくださいました。伊那路を駆け抜ける高校生ランナーに力を与えてくれる作品を是非ご覧ください。



■市役所市民ホールで展示

2002 大会より行われている応援運動。

今年は市内保育園、幼稚園、小中学校、伊那市総合型地域スポーツクラブ、介護サービス事業所等 73 団体で男女参加チーム 209 枚の旗を制作しました。

1 ご案内

令和7年3月7日(金曜日)より3月17日(月)まで市民ホール(吹き抜け部分)にて展示

*** 都合により展示日が遅れる場合もあります。**

2 1校1チーム応援運動についての詳細 別紙

3 添付資料 ☒ 有 ☐ 無

本件に関するお問い合わせ先



「1校1チーム応援運動」について

1998年 冬の長野オリンピック開催のとき、長野市内の小学校で1校1国応援運動を行い、世界各国から招く選手を歓迎し交流を行いました。選手との交流を通して子供たちはその国の文化を学び、一生懸命競い合う選手を応援し感動を受けました。その企画をもとに、伊那市では「1校1チーム応援運動」を2002年より展開しています。

この応援運動は、全国から参加する春の高校伊那駅伝の参加チームの所在する都道府県の地理・歴史等を学習しながら関心を深めて応援し、更には駅伝・陸上競技に興味を持って駅伝の盛んな伊那の底辺拡大につなげたい、こんな願いのもとに開催しています。

応援運動の開催から11回目となる2012大会より「応援看板」から1枚の旗に1つの高校名を記す「応援旗」へ変わり、より参加校への思いを映し出すことができる運動へと形を変えてきました。また、これを契機に市内の小・中学校のほか、保育園、幼稚園の子どもたち、介護施設や社会福祉施設、総合型地域スポーツクラブなど多くの市民の皆様に、選手への想いを込めて応援旗を作成していただいています。

春の高校伊那駅伝実行委員会